

考えられる他者のレポートを閲読させ、自身の解釈・分析と比較させることで、自身の思考プロセスを内省的に振り返らせる。

● **観点 3：文脈に応じて実行される目標志向的思考**

批判的思考は、現実の目標に照らして適切な状況で発揮することが重要である⁶⁾。ビデオでは、現実の真正な文脈における登場人物の問題解決行動が描かれる。彼らの問題解決の目標・文脈に鑑みて、脱文脈化された体系的知識をその状況に適用することが適切か否かを検討させることで、文脈に応じた目標志向的思考を促進する。

3. 実践内容と結果

コンビニエンスストアのビジネスモデルを扱った授業⁸⁾に、提案した授業設計を組み込んだ。授業構成はもともと図1に沿ったものとなっており、全4コマのうち最初の3コマでビデオの視聴とレポート課題提示を行う。今回は、レポート課題提示の際に、前章で述べた3つの観点を説明し、これを意識してレポートを書くように促した。また、授業アンケートで3つの観点に対応した項目を追加した。

2022年度前期に情報系学部の1年生向けの科目でオンデマンド形式で授業を実施した。授業アンケートの結果を表1、表2に示す。表1では2021年度の結果も示している。これは、3つの観点を説明せず、アンケート項目だけを追加した結果である。

表1 授業アンケート (7件法, 上: 平均, 下: SD)

	2021 n=151	2022 n=145	p 値
内容は理解できた	5.71 0.88	5.83 0.84	.211
このような内容を今後も学んでみたい	5.28 1.14	5.63 1.07	< .01**
情報技術と産業の関係について新しい知識を得た	5.63 0.91	5.82 0.92	.073+
コンビニが「流通革命」と呼ばれた理由の理解度：受講前	3.52 1.57	3.65 1.53	.489
同上：受講後	5.62 0.75	5.90 0.85	< .01**
オンライン授業は自由な時間に学習できてよい	6.43 0.99	6.61 0.89	.096+
* コンビニの経営方針を筋道を立てて考えることができた	5.34 0.91	5.54 0.83	.049*
* 主人公たちが問題を解決していく思考過程が理解できた	5.82 0.90	6.00 0.84	.079+
* 他の人のレポートの内容から何に着目したのかを考えた	5.22 1.09	5.48 1.05	.039*

* は追加したアンケート項目

表1では、既存の質問項目も含め、全般に2022年度の評価が向上している。観点1の「論理的思考」については、表1の「経営方針を筋道を立てて考えることができた」という項目に有意差が見られ、表2の自由記述でも「論理的に考えることを意識した」

という主旨の記述があった。観点3の「文脈思考的思考」については、表1の「主人公たちの思考過程が理解できた」という項目に有意傾向があり、表2でもコンビニの利用経験と創設者の考えを結び付けているコメントが見られる。観点2の「内省的思考」についても、表1の他者レポートの着眼点に関する項目で有意差があり、表2でも自他の視点を意識した記述や、自分のITに関する学びを企業経営の観点から見直したい、という記述があった。

今回の結果は、アンケートの一部のみで、自由記述コメントやレポートの分析は今後の課題である。また、本研究の枠組みは他の授業にも適用可能であり、それについても今後検討を進める。

表2 授業アンケート自由記述コメント

感動的なビデオをなるべく客観的に見ようと努力したことは、雰囲気にならずに論理的に考えることのいい練習になったと感じた。
何気なく日常的にコンビニを使っていたが、その販売形態について深く考えたことがなかった。しかし、在庫の管理や売っている商品などあらゆることに創設者達が地道に考え、行動してきたことが反映されていた。
自分だけだと視野が狭くなりがちで一面的な情報しか読み取れてなかったが、他の人のレポートを読んで様々な視点で振り返ることができた。
自分はこれまで(略)便利なアプリケーションやシステムを作り出していかということばかり考えていたが、(略)POSシステムの様な画期的なシステムはセブンイレブンが長年効率化してきた経営方針とIT技術を融合させて結果なのだという事を学んだ。このことから自分は、IT技術だけでなく他の分野のシステムについての知見を深めていきたいと思うようになった

参考文献

- (1) P.グリフィン, 他 (編), 三宅なほみ, 他 (監訳): “21世紀型スキル: 学びと評価の新たなカタチ”, 北大路書房 (2014)
- (2) Ennis, R.H.: “Critical Thinking and Subject Specificity: Clarification and Needed Research”, Educational Researcher, 18, pp.4-10 (1989)
- (3) Abrami, P.C.: “Instructional Interventions Affecting Critical Thinking Skills and Dispositions: A Stage 1 Meta-Analysis”, Review of Educational Research, 78, pp.1102-1134(2008)
- (4) 道田泰司: “批判的思考教育の展望”, 教育心理学年報 52, 128-139 (2013)
- (5) 楠見 孝 (2011) 批判的思考力を育むー学士力と社会人基礎力の基盤形成ー, 有斐閣.
- (6) 仲林 清, 田中孝治, 池田 満: “ビデオ視聴と自他レポート吟味による批判的思考力育成のための授業設計”, 教育システム情報学会第46回全国大会論文集, p159-160 (2021)
- (7) 仲林 清: “組織における問題解決を主題とするビデオとオンラインレポートを活用した授業実践”, 教育システム情報学会誌, Vol.32, No.2, pp.171-185 (2015)
- (8) 仲林 清: “ビジネスモデルにおけるITの活用を主題とするビデオとオンラインレポートを活用した授業実践ーコンビニエンスストアの事例を題材にー”, 教育システム情報学会誌, 34(2), pp.131-143 (2017)